

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
鍼灸応用実技5							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
鍼灸学科・昼間部	3年	3・4期	森田 義之				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	実習			実技	2	20	
科目概要							
スポーツ鍼灸: スポーツ分野における鍼灸の役割とスポーツ疾患に対する治療法を学ぶ							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> <small>本講義を学習することによって達成されるべき目標</small>	スポーツ領域で鍼灸師として必要な知識と技術を習得、鍼灸施術方法を身に付ける。						
	代表的な骨指標を取ることが出来るようになり、筋肉を起始から停止まで確実に熱めるようになる。また鍼を皮下で、どちらに向いているかが理解できる。また鍼を自分の向きたい方向に刺鍼転向できるようにする。						
<b>到達目標(SBO)</b> <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	代表的な骨指標を取ることが出来るようになり、筋肉を起始から停止まで確実に熱めるようになる。また鍼を皮下で、どちらに向いているかが理解できる。また鍼を自分の向きたい方向に刺鍼転向できるようにする。						
	履修に必要な予備知識や技能						
教科書・参考書							
受講上の注意							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
<b>実技試験実施要項</b>							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	スポーツ鍼灸の基礎						
第2回	この授業で使うトリガーポイント鍼療法の基礎①						
第3回	この授業で使うトリガーポイント鍼療法の基礎②						
第4回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(頸部)①						
第5回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(頸部)②						
第6回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(肩部)①						
第7回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(肩部)②						
第8回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(肘部)						
第9回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(腰部)①						
第10回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(腰部)②						
第11回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(臀部)①						
第12回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(臀部)②						
第13回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(肉離れ)						
第14回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(膝部)						
第15回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(下腿部)						
第16回	スポーツ疾患に対する鍼灸治療(足関節)						
第17回	実技試験						
第18回	実技試験						
第19回	実技試験フィードバック						
第20回	まとめ						
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
morita-t@nihonisen.ac.jp							